

RX-78

～ to **X** people, who can **R**ealize your dreams and are **R**eliable. ～
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校
第 78 期一学年通信
2024(令和6)年 11 月 29 日
第 17 号
文責 長谷川 敏美

総合的な探究の時間が一区切りつきました。

27日、本校体育館にて「総合的な探究の時間 全体発表会」が行われました。13日に行った「ゼミ間（内）発表」から選ばれた、11組の発表は、メンバーと協力しながらの、落ち着いたいい発表をしてくれました。

これまでの発表を見てきて、みなさんに感じたことがあります。まずは、「協働した取り組み」ができていたことです。考えや方法で他者と異なることがあったでしょう。それをお互いに協力し合いながら取り組んでいくことができたと感じています（今回組んだグループの中には、「クラスの仲の良い人だけ」というところもあったかもしれませんが……）。今後もクラスの垣根を越えて、幅広く、他者と活動できるようにしてほしいと思います。

「探究活動」について、全体的に「探究的」だったのか、工夫・改善が必要です。発表の中には「調べ学習」でとどまっている班もありました。今年度は、「探究活動とは何か？／どのように進めるのか？」ということの基本について、体感してもらいました。昨今の進路情勢などを見るに、

あなたは何をしてきて、どのような課題を持ち、自らを深めてきたのか。

ということが深く問われるようになっていきます。そのときに生きてくるのが探究活動です。今後の活動の取り組み方の基本にすることを期待します。

**自身の興味・関心・生活に関わる事柄への疑問→情報収集
→整理・分析・考察→まとめ→さらなる課題・疑問の深掘り**

この活動を深化させることで「探究的」となります。約4ヶ月間、お疲れさまです。今後も「探究」を意識しましょう。

今後、総合的な探究の時間は6時間ほどあります。くれぐれも欠席しないでください。「保健」と同じく1単位の科目なので、立て続けに休んで時数オーバーになると進級できなくなります。

第78期生独自の活動について

おそらく、ここまで「イベント」を打ち立てている学年は、他に類を見ないでしょう。

12月下旬「学年レクリエーション」

1月下旬「学年漢字コンクール」

1月末～2月上旬「タイピング選手権」

2月末「学年合唱コンクール」

3月下旬「カルタ大会」

はい、イベント（？）目白押しです。ここで注意してほしいのが、「あなた達の生活」です。普段から授業をきちんと受けていなかったり、ふざけた態度で生活していたりする人に「楽しい催しをしてください」というほど、先生方もお人好しではありません。また、感染症の流行期にさしかかってきました。「インフルエンザ等」が流行して、感染拡大の危険性が高い集団に「催しを強行する」ほど、先生方は無謀ではありません。

あなたたちの活動を守るため、「あなたたちができる生活上の努力」（授業のよりよく受講する態度や安易に体調を崩さない・罹患しない・手洗い・うがいなど）をしてください。日々のみなさんの行いが、活動を、先生方を後押ししてくれます。良き習慣を身に付け、信頼される人材になることを期待します。こういう機会にも意識しましょう。

国公立大学説明会が終わりました(国公立大学説明会②)。

～学年の先生方(板橋先生・東雲先生・高岩先生)に寄稿してもらいました。前回よりも長い文章になっています～

《北見工業大学》 11月11日(月)

一番近い理系の国公立大学です。帯広畜産大学と小樽商科大学と連携を取り、北海道国立大学機構という機関を設立しています。これによって3つの大学が協力し、様々な分野の講義を学ぶことができます。

学科は入学時に決めますが、コースについてはその後の成績で決定します。そのため1年次に優秀な成績を収めないと自分の希望するコースには入ることができません。入学後も継続した学習が必要になります。そのコース分けですが、総合型選抜の1つにある「コース確定枠」という試験に合格すれば、そのまま希望のコースに入ることができます。そのため北見工大でもうやりたいことが決まっている方は、この試験方法がおすすめです。それ以外では「第一次産業振興枠」という試験では一次産業に興味のある人が受験できる試験であり、「冬季スポーツ枠」ではウィンタースポーツで成績を残した者が受験できる試験になっています。

《公立はこだて未来大学》 11月14日

「情報×デザイン」をテーマにした大学。プログラミングで住みやすい街作りや自然現象・社会問題を数理的な知識で解決すること等を目標に研究をしている。一般入試では共通テストと個別学力検査を受けることになるが、「数学」を主に重点を置いている。なお、総合型選抜、学校推薦型選抜も実施されている。

《小樽商科大学》 11月18日

国公立最大の経済・商学系学部で、外国人教員の割合と就職率の高さが強みです。フィールドワークやベンチャー企業などの実践的取り組みや語学習得に力を入れています。「グローバルコース」という特設コースがあり、一部学生は入学が1年間猶予される「ギャップイヤープログラム」に参加できるという、ユニークな修学も可能です。夜間主もあります。

《公立千歳科学技术大学》 11月21日

北海道の空の玄関口である新千歳空港から車で7分、JR 札幌駅から42分(札幌駅から南千歳駅まで電車で33分、南千歳駅から大学までの無料シャトルバス9分)で到着できます。理工学部だけの大学で1学年あたり240人程度が在籍しています。2年生後期から応用化学生物学科、電子光工学学科、情報システム工学科の3つの学科に分かれます。南千歳駅と大学間の無料シャトルバスは夜の9時半まで運行しており、学生にとって非常に便利な交通手段となっています。入試形態は一般選抜(前期、中期)、学校推薦型選抜、総合型選抜の大きく3パターンがあり、一般選抜での個別学力検査では特に数学Ⅰ～Ⅲ、A～Bまでを履修していることが前提とされます。また、今年度から一般選抜の共通テスト利用教科として情報Ⅰが追加されています。

※期間中、来校くださった保護者のみなさま、お疲れさまです。進路関係でお尋ねになりたい時は、お気軽にご連絡ください。 《中標津高校 0153-72-2059》

【12月の行事予定】

- | | |
|--------|------------------------------------|
| 5日(金) | 生徒会リーダー研修(～6日) |
| 10日(火) | 課題研究発表会 |
| 18日(水) | 防犯教室 |
| 20日(金) | 授業評価・机入れ替え |
| 23日(月) | 適性診断・学年レク・大掃除・全校集会・休業前LHR |
| 24日(火) | 冬期講習(～27日) ※12/29-1/3は学校閉庁日(出入り不可) |

2024年も残すところあと一ヶ月！
体調管理をして、
良い一年の終え方にしましょう！